



YAMATO  
HOLDINGS

# ヤマトグループ I R 説明会資料

< 2022年3月期通期 >

2022年5月11日

ヤマトホールディングス株式会社



1. 中期経営計画「Oneヤマト2023」初年度の総括 P. 1 ~ 7
2. 2022年3月期通期 連結決算概要 P. 8 ~ 19

# 中期経営計画「Oneヤマト2023」 初年度の総括

# 1. 全体観

## < 経営の方向性 >

- ・ 将来を見据えた事業ポートフォリオの転換  
⇒ 法人領域での収益・利益構成を高めながら、二桁の営業利益率を目指す
- ・ 中期経営計画「Oneヤマト2023」では、「宅急便」サービスの提供に加え、海外を含む法人顧客のビジネスの上流領域から下流領域まで、「End To End」で価値提供するための基盤を構築

## < 中期経営計画「Oneヤマト2023」の構造改革 >

### 1. 収益構造改革（営業・オペレーション一体でのアカウントマネジメント推進）

- ・ 法人営業・アカウントマネジメントの強化
- ・ 営業・オペレーション一体での価値提供
- ・ グローバル戦略の推進
- ・ 専門人財の採用と人財の育成

### 2. コスト構造改革（ネットワーク・オペレーション全体の適正化）

- ・ ラストマイルのキャパシティ拡大
- ・ EC物流ネットワークの構築（2022年3月期3Q～）
- ・ 仕分けターミナル（ベース）機能の再定義
- ・ ラストマイル拠点の集約・再配置

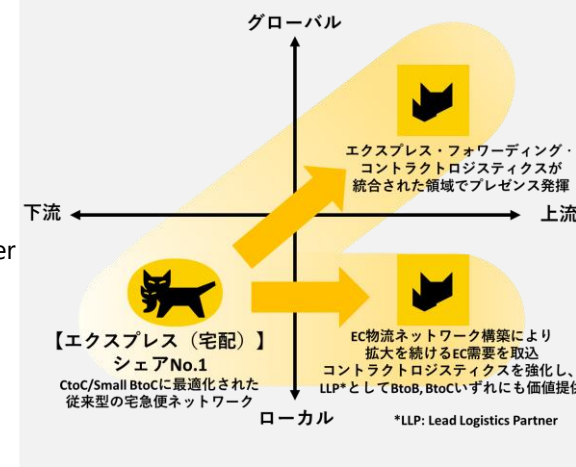
# 2. 収益構造改革（営業・オペレーション一体でのアカウントマネジメント推進）

- サプライチェーンの下流から中・上流に遡った一気通貫のビジネスソリューションを提供し、顧客の経営パートナーとして、サプライチェーン改革やビジネスプロセス改革などを支援  
⇒「Oneヤマト」で顧客に向き合う法人営業・アカウントマネジメント体制を進化

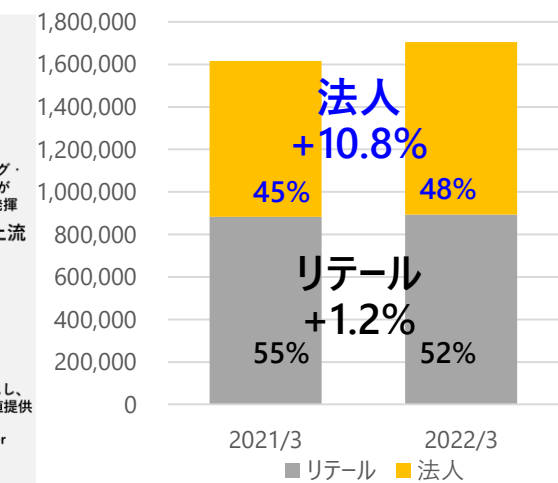
## 進捗・成果

- Oneヤマトで顧客に向き合う「法人営業・アカウントマネジメント体制」を整備
- これまでの当社では参入できなかった戦略案件の獲得が実現（ワクチンロジスティクス、LLP※案件）※Lead Logistics Partner
- コロナ禍でのサプライチェーンの変化に対応した案件獲得が進展

「Oneヤマト2023」の出発点と中長期で向かうポジション



(百万円) 営業収益推移（リテール・法人）

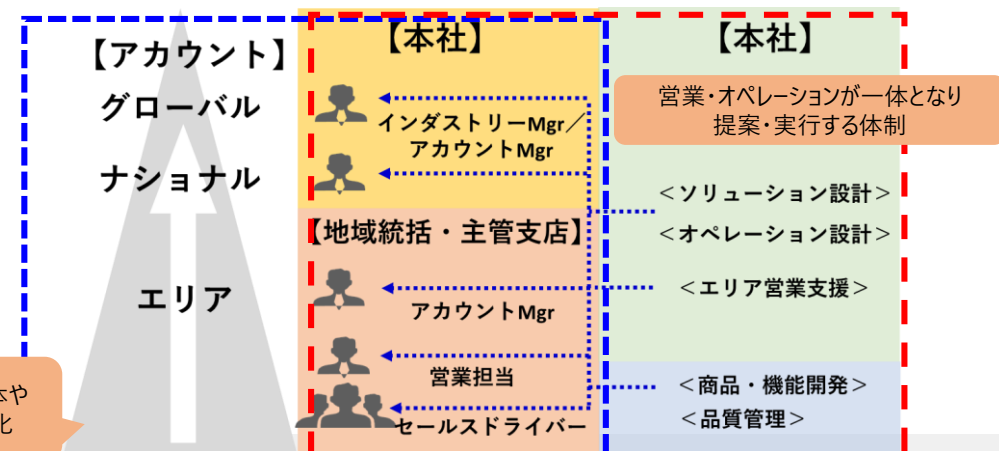


## 今後の取組み

- 法人営業・アカウントマネジメントの強化  
→再定義した法人営業・アカウントマネジメント体制の下、顧客とのリレーション強化と提供価値の拡大を図る
- 営業・オペレーション一体での価値提供
- グローバル戦略の推進（パートナー連携、デジタル強化を含む）
- 専門人財の採用と育成

アカウントを再定義し、営業主体や提案内容、販売方法を明確化

## 法人営業・アカウントマネジメント・オペレーションを一体運営する体制



# 3. コスト構造改革（ネットワーク・オペレーション全体の適正化）

- 顧客・荷物構成の変化に合わせ、ネットワークとオペレーションを再構築
  - ⇒ ネットワーク・オペレーション全体のキャパシティ拡大と、機能・拠点の集約・再配置による品質向上および、拠点間輸送や各拠点での仕分け作業・事務・管理コストの低減を推進

## 1. ネットワークのキャパシティ拡大・プロセス簡素化

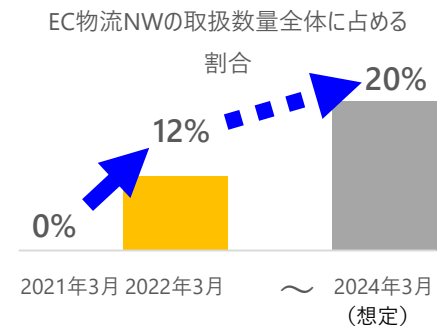
- ECの集荷から仕分け・輸送のオペレーションプロセスを簡素化
  - 外部パートナーとの連携により短期間でキャパシティを拡大
- 既存ネットワークとの最適化に向けた取組み
  - 本部と地域が見るべき範囲と権限の見直し（2022年2月～）

## 2. 仕分けターミナル（ベース）機能の再定義

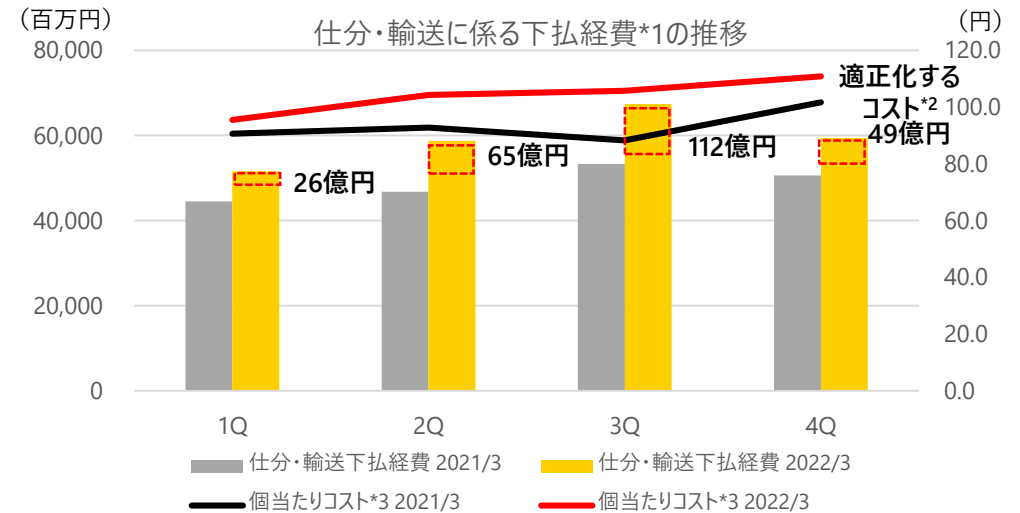
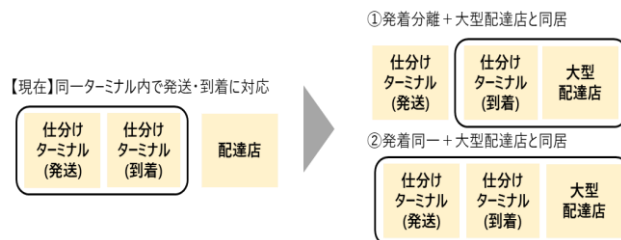
- 発着業務量などを踏まえた最適配置を検討

## 3. ラストマイル拠点の集約・再配置

- 小規模店（サテライト等）の集約・再配置および、EC荷物に特化したラストマイル拠点（ECデリバリーセンター）の設置推進

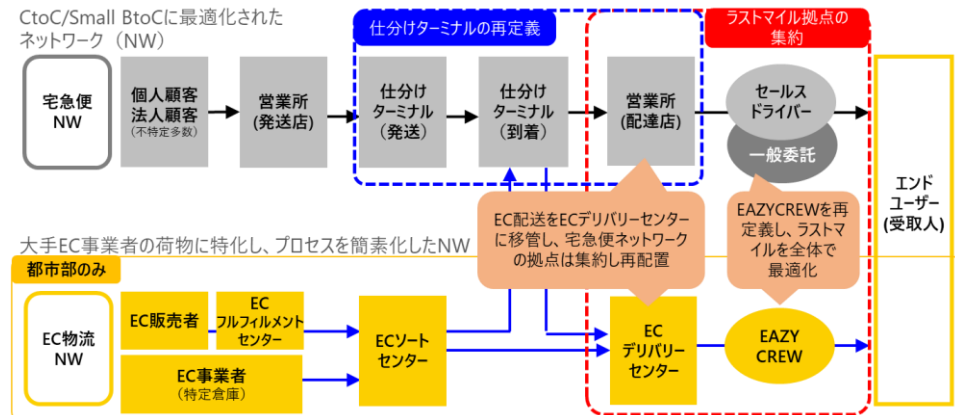


### 仕分けターミナル（ベース）機能の再定義



\*1 作業委託費・その他委託費・備車費のうちヤマト運輸の宅配便仕分・輸送に係る費用を抽出  
 \*2 費用前年差 - (数量前年差 × 前年個当たりコスト)  
 \*3 仕分・輸送下払経費 / 宅配便取扱数量 (ネコポス含む)

### ラストマイル拠点の集約・再配置



# 4. サステナブル経営の強化

- サステナブル経営の推進体制構築、ガバナンス整備を実施
- 2050年GHG排出実質ゼロ（自社排出）の実現に向けた中期目標を新たに設定  
⇒「2030年度GHG排出量 2020年度比48%削減※」

※GHG：温室効果ガス  
対象：国内連結会社および(株)スワンのScope1&2

## 進捗・成果

- サステナブル経営のガバナンスを整備し、基本方針、ガイドラインを策定
- グリーン物流の構築に向けて、GHG排出削減に資するEVなどの車両や設備の開発・導入を推進する専門部署（グリーンイノベーション開発部）を設置
- 部材不足によるLEDへの切替の遅れや、半導体不足による環境配慮車両の納車遅れなどの影響があったものの、「サステナブル中期計画2023（環境）」の主要目標に変更無

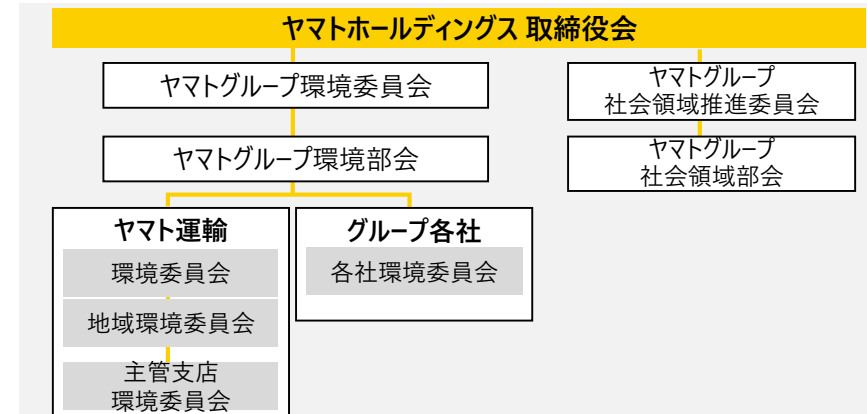
### < ESGに関する方針（2022年3月期制定） >

- ヤマトグループ 人権方針
- ヤマトグループ 環境方針
- ヤマトグループ 責任ある調達方針
- ヤマトグループ ビジネスパートナー行動ガイドライン

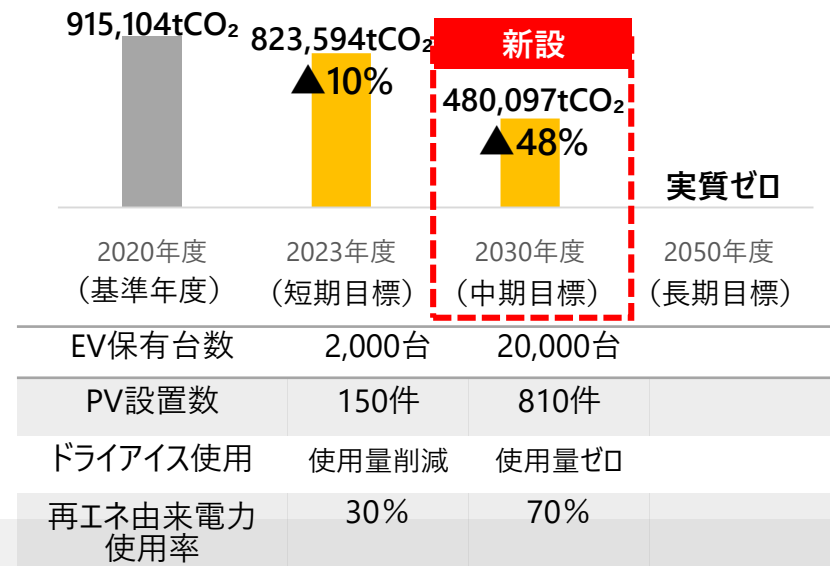
## 今後の取組み

- 中期目標「2030年度GHG排出量を2020年度比48%削減」設定
- EVと太陽光発電（PV）設備を一体で導入することで、脱炭素におけるシナジー効果を創出していく

## サステナビリティ推進体制



## GHG排出量・削減目標



# 5. 2023年3月期 連結業績予想（概要）

- コロナ禍の長期化や国際情勢等の事業環境変化を踏まえつつ、中期経営計画「Oneヤマト2023」で定めた収益構造改革およびコスト構造改革を着実に推進  
 ⇒ 増収増益（営業収益 + 574億円、営業利益 + 142億円）予想（営業利益率5%）
- 中期経営計画最終年度のターゲット（営業利益率6%以上、ROE10%以上）は不変

(億円)	2022年3月期 実績	前期比較		2023年3月期 予想	前期比較		前期比較 (※)	
		増減	伸率 (%)		増減	伸率 (%)	増減	伸率 (%)
営業収益	17,936	+ 977	+ 5.8	18,200	+ 263	+ 1.5	+ 574	+ 3.3
営業費用	17,164	+ 1,126	+ 7.0	17,290	+ 125	+ 0.7	+ 432	+ 2.6
営業利益	771	▲ 149	▲ 16.2	910	+ 138	+ 17.9	+ 142	+ 18.5
営業利益率 (%)	4.3	▲ 1.1	-	5.0	+ 0.7	-	+ 0.6	-
経常利益	843	▲ 96	▲ 10.3	910	+ 66	+ 7.9	+ 72	+ 8.7
親会社株式に帰属する 当期純利益	559	▲ 7	▲ 1.3	570	+ 10	+ 1.9	▲ 2	▲ 0.4
ROE (%)	9.6	▲ 0.4	-	9.4	▲ 0.2	-		

(※) 連結適用範囲変更（ヤマトホームコンビニエンス株式会社）の影響控除後



# 6. 設備投資

## <2023年3月期の考え方>

- 一都三県を中心にラストマイル拠点の集約・再配置を推進
- データの整備・活用に必要なデジタル情報基盤の構築と、データ分析に基づく経営資源の最適配置、顧客体験・提供価値の向上、輸配送オペレーション効率化等に向けたデジタル投資を継続
- 環境投資（EV、太陽光発電設備（PV）等）は、100億円程度を見込む

	2022/3期 実績	2023/3期 予想
車両	149億円	150億円
拠点／事務所および 建物付属設備	115億円	300億円
自動仕分け機等	101億円	100億円
その他ハードウェア、 事務機器等	87億円	100億円
デジタル投資	278億円	350億円
顧客提供価値の向上	80億円	120億円
輸配送オペレーション効率化	62億円	170億円
デジタル基盤構築・整備	118億円	40億円
その他	18億円	20億円
<b>合計</b>	<b>732億円</b>	<b>1,000億円</b>

# 7. 資本政策・株主還元

## 1 基本的な考え方

成長性（営業収益）と収益性（営業利益率） および、財務の健全性（キャッシュ創出状況、保有現預金、自己資本比率の水準）、投資の進捗状況、資本効率等を踏まえ、安定的な配当を基本（DOE※を意識）とした、適時適切な資本政策により、株主価値向上を実現する

※Dividend on equity ratio（株主資本配当率）

## 2 資本政策（主要指標）の目安

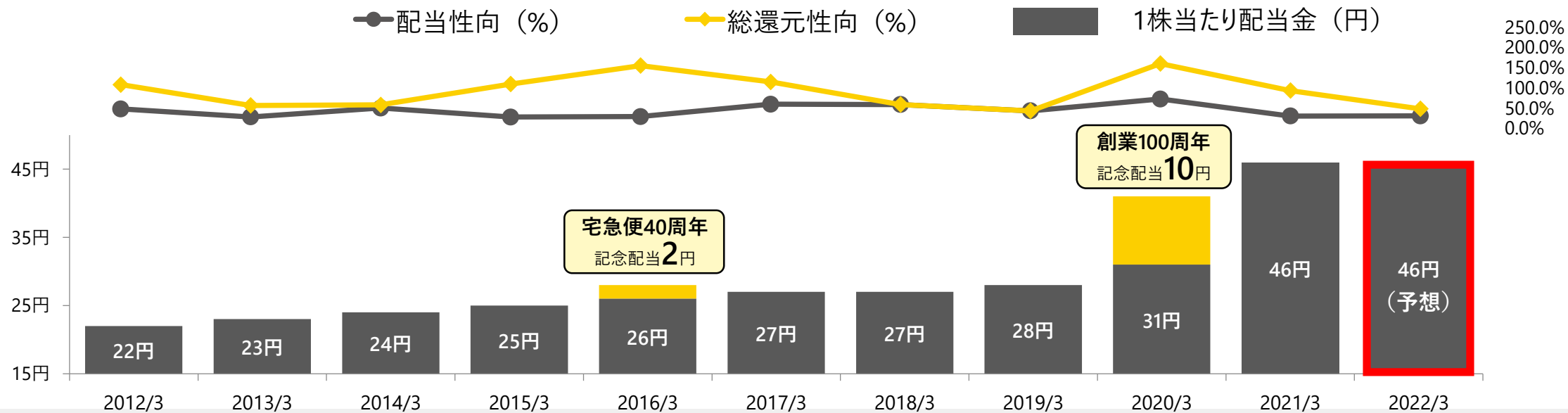


※2021年3月期～2024年3月期 までの累計

## 3 自己株式の取得状況

・2022年2月に公表した自己株式取得（取得価額上限200億円）については、4,533千株（取得価額の総額100億円）まで取得済（2022年3月末）  
→取得完了後、取得全株式数を消却予定

## 株主還元



# 2022年3月期通期 連結決算概要

## 8. 2022年3月期通期 連結経営成績

- 中期経営計画「Oneヤマト2023」に基づく収益構造改革・コスト構造改革に取り組みながらも、最高益であった2021年3月期並みの当期純利益を確保

(億円)	2021年3月期 実績	2022年3月期 実績	前期比較	
			増減	伸率 (%)
営業収益	16,958	17,936	+ 977	+ 5.8
営業利益	921	771	▲149	▲ 16.2
利益率 (%)	5.4	4.3	▲1.1	-
経常利益	940	843	▲96	▲ 10.3
利益率 (%)	5.5	4.7	▲0.8	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	567	559	▲7	▲ 1.3
利益率 (%)	3.3	3.1	▲0.2	-
ROE (%)	10.0	9.6	▲0.4	-

# 9. 連結営業収益総括表（2022年3月期通期）

(百万円)	2021年3月期 実績（※1）	2021年3月期 実績（※2） (a)	2022年3月期 実績 (b)	前期比較	
				増減 (b-a)	伸率（%） (b/a)
リテール部門	882,536	882,536	893,396	+10,860	+1.2
運送収入	1,158,221	1,157,308	1,144,359	▲12,949	▲1.1
物流支援収入	10,801	7,927	3,587	▲4,339	▲54.7
その他	34,949	34,949	28,183	▲6,765	▲19.4
内部売上消去	▲321,435	▲317,648	▲282,733	+34,914	—
法人部門	733,190	733,190	812,185	+78,994	+10.8
運送収入	639,269	577,667	598,306	+20,638	+3.6
物流支援収入	218,320	213,032	249,637	+36,605	+17.2
その他	26,116	26,116	33,022	+6,906	+26.4
内部売上消去	▲150,514	▲83,625	▲68,780	+14,844	—
その他	80,139	80,139	88,035	+7,895	+9.9
運送収入	46,940	46,940	50,967	+4,026	+8.6
その他	166,817	166,817	176,558	+9,741	+5.8
内部売上消去	▲133,618	▲133,618	▲139,490	▲5,872	—
合計	1,695,867	1,695,867	1,793,618	+97,750	+5.8

※1 決算短信で開示している数値

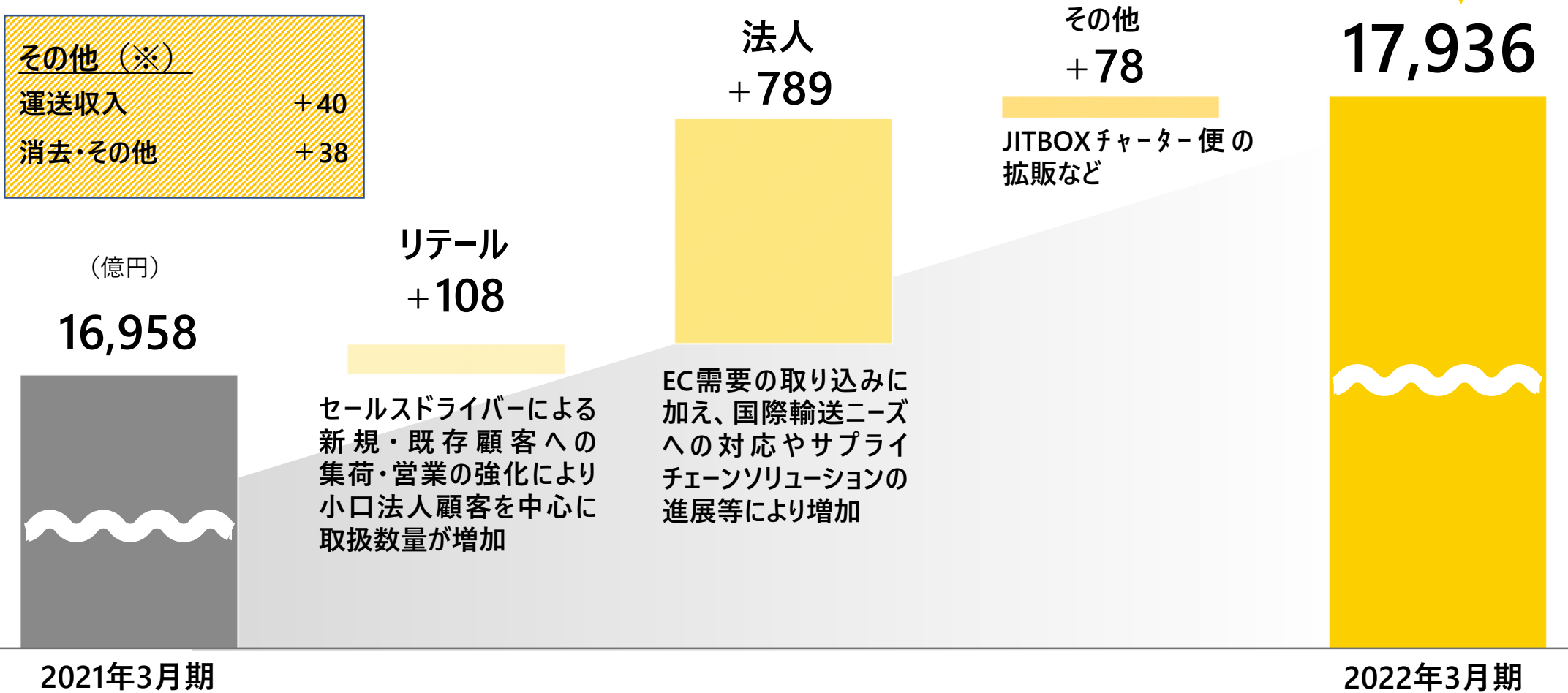
※2 2022年3月期の組織再編により生じた集計基準の変更を反映した数値

# 10. 連結営業収益増減分析 (2022年3月期通期)

リテール部門 (※)	
運送収入	▲129
物流支援収入	▲43
消去・その他	+280

法人部門 (※)	
運送収入	+206
物流支援収入	+366
消去・その他	+217

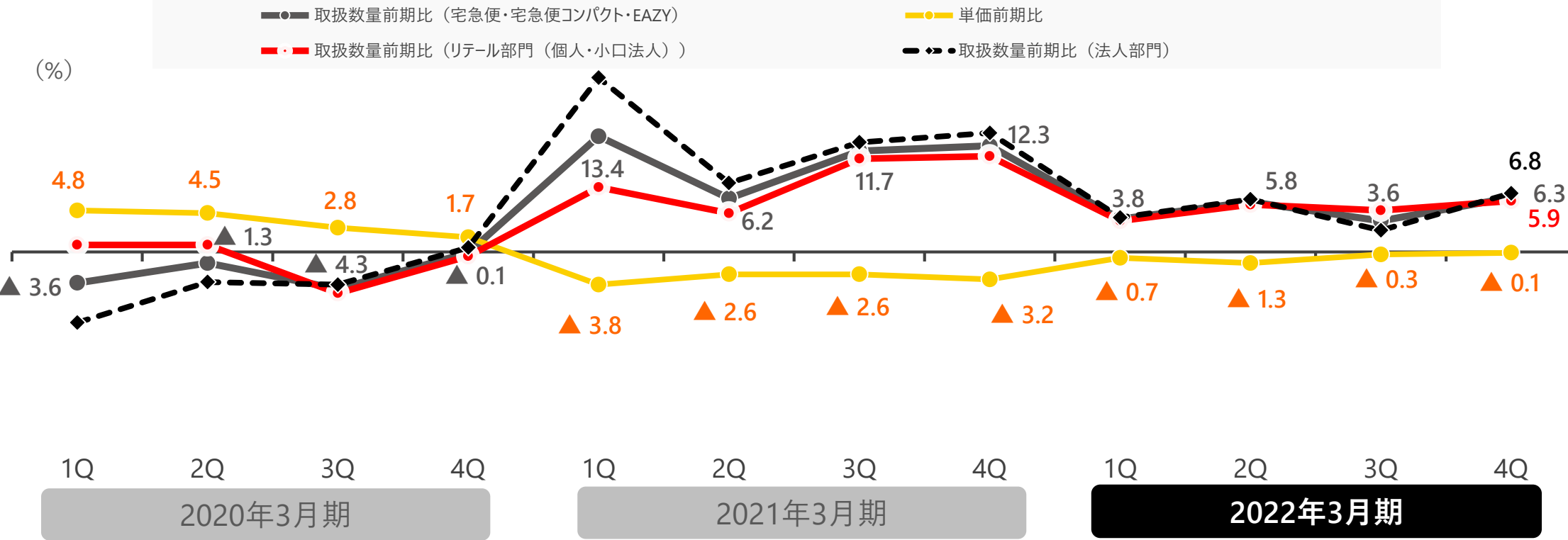
その他 (※)	
運送収入	+40
消去・その他	+38



※ スライド9における、表内(b-a)の数値を表示

# 11. 宅配便 (宅急便・宅急便コンパクト・EAZY) (第4四半期 (1月~3月))

- EC物流ネットワーク構築により、キャパシティを短期間で創出
- EC領域を中心にお客様の多様なニーズに応えた結果、年間取扱数量は22億75百万個



注：2022年3月期より、セグメント間での顧客移管の発生等により集計方法を変更していますが、影響は軽微であるため、2021年3月期以前のデータについては組替を行っておりません。

宅急便 EAZY  
宅急便コンパクト

前期比  
**+6.3%**  
数量

前期比  
**▲0.1%**  
単価

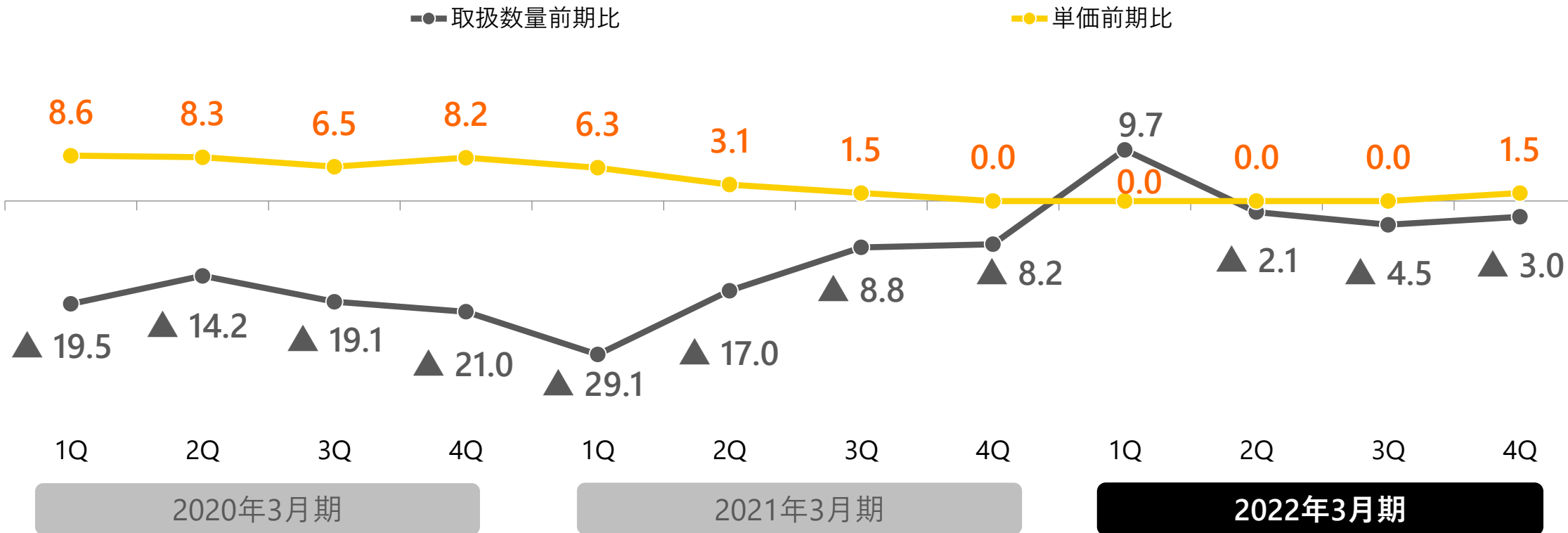
セグメント別 単価

リテール部門	▲1.1%
法人部門	+1.8%

# 12. クロネコDM便（第4四半期（1月～3月））

- DM市場の縮小傾向の影響により、取扱数量の減少傾向が続く

(%)



### セグメント別発送 数量

リテール部門 +0.4%  
法人部門 ▲4.4%

### セグメント別発送 単価

リテール部門 ▲1.5%  
法人部門 +0.3%



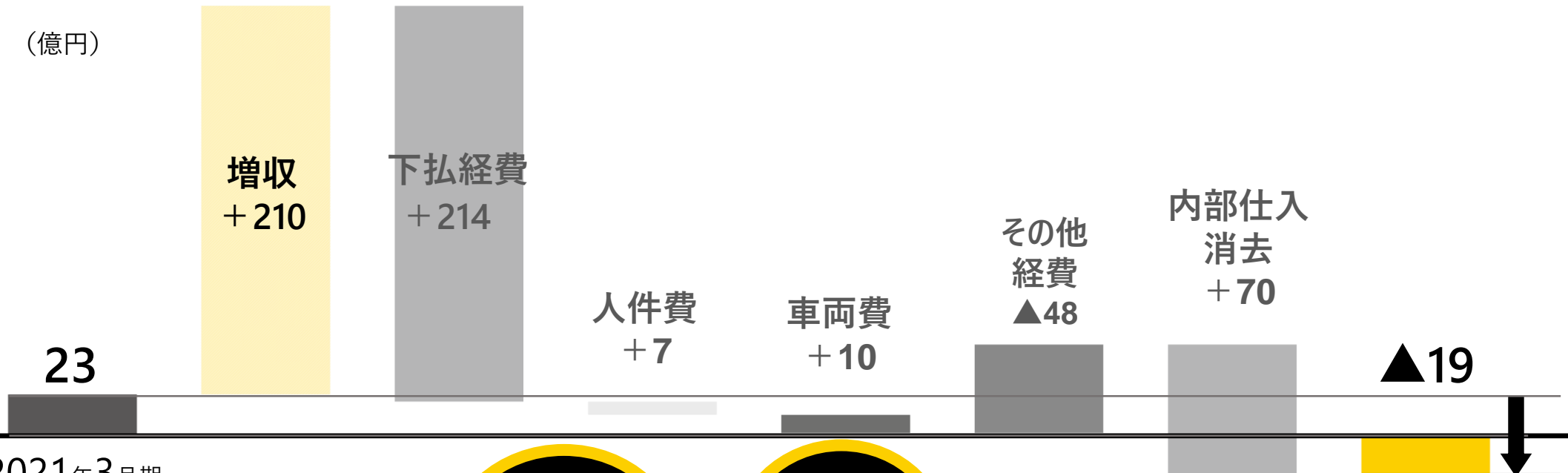
# 13. 連結営業費用総括表（第4四半期（1月～3月））

(百万円)	2021年3月期 第4四半期単体 実績	2022年3月期 第4四半期単体 実績	前期比較	
			増減	伸率 (%)
営業収益	400,191	421,231	+21,040	+5.3
下払経費	156,871	178,287	+21,415	+13.7
委託費	70,364	92,280	+21,916	+31.1
集配委託	18,570	21,405	+2,835	+15.3
作業委託	6,947	8,486	+1,539	+22.2
その他	44,846	62,389	+17,543	+39.1
備車費	50,417	50,237	▲179	▲0.4
その他	36,090	35,769	▲320	▲0.9
人件費	209,224	209,976	+751	+0.4
社員給料	142,882	144,543	+1,660	+1.2
法定福利費	26,634	26,947	+313	+1.2
退職給付費用	5,098	5,971	+872	+17.1
賞与・その他	34,608	32,513	▲2,095	▲6.1
車両費	9,541	10,555	+1,013	+10.6
燃料油脂費	4,812	5,866	+1,054	+21.9
その他経費	95,620	90,763	▲4,857	▲5.1
減価償却費	13,332	9,684	▲3,648	▲27.4
システム関連費用 ※	12,660	14,248	+1,587	+12.5
その他	69,627	66,831	▲2,796	▲4.0
合計	471,259	489,582	+18,323	+3.9
内部仕入消去	▲73,442	▲66,378	+7,063	-
営業費用	397,817	423,204	+25,387	+6.4
営業利益	2,374	▲1,973	▲4,347	-

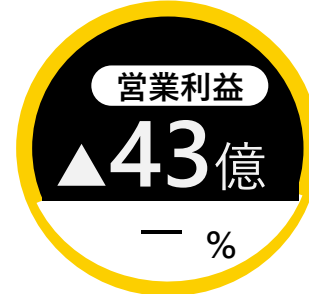
※「コンピュータ費」の呼称を「システム関連費用」に変更

# 14. 連結営業費用増減分析（第4四半期（1月～3月））

(億円)



2021年3月期  
第4四半期  
(1~3月)  
営業利益  
実績



2022年3月期  
第4四半期  
(1~3月)  
営業利益  
実績

## 下払経費

委託費	+219
集配委託	+28
作業委託	+15
その他	+175
傭車費	▲1
その他	▲3

## 人件費

社員給料	+16
法定福利費	+3
退職給付費用	+8
賞与・その他	▲20

## 車両費

燃料油脂費	+10
車両修繕費	▲0

## その他経費

減価償却費	▲36
システム関連費用※	+15
施設使用料	▲6

※「コンピュータ費」の呼称を「システム関連費用」に変更

# 15. 連結営業費用総括表（2022年3月期通期）

(百万円)	2021年3月期 実績	2022年3月期 実績	前期比較	
			増減	伸率 (%)
営業収益	1,695,867	1,793,618	+ 97,750	+ 5.8
下払経費	612,003	722,961	+ 110,957	+ 18.1
委託費	268,768	363,876	+ 95,108	+ 35.4
集配委託	62,424	88,916	+ 26,492	+ 42.4
作業委託	30,261	37,038	+ 6,777	+ 22.4
その他	176,082	237,922	+ 61,840	+ 35.1
備車費	204,399	213,653	+ 9,253	+ 4.5
その他	138,835	145,431	+ 6,595	+ 4.8
人件費	877,785	872,366	▲ 5,418	▲ 0.6
社員給料	590,080	593,431	+ 3,350	+ 0.6
法定福利費	109,151	109,246	+ 94	+ 0.1
退職給付費用	20,165	19,953	▲ 212	▲ 1.1
賞与・その他	158,387	149,735	▲ 8,651	▲ 5.5
車両費	43,973	49,587	+ 5,613	+ 12.8
燃料油脂費	19,833	25,091	+ 5,258	+ 26.5
その他経費	363,531	367,282	+ 3,750	+ 1.0
減価償却費	48,861	35,524	▲ 13,337	▲ 27.3
システム関連費用※	47,906	55,044	+ 7,137	+ 14.9
その他	266,763	276,714	+ 9,950	+ 3.7
合計	1,897,294	2,012,197	+ 114,903	+ 6.1
内部仕入消去	▲ 293,548	▲ 295,779	▲ 2,230	-
営業費用	1,603,745	1,716,418	+ 112,672	+ 7.0
営業利益	92,121	77,199	▲ 14,921	▲ 16.2

※「コンピュータ費」の呼称を「システム関連費用」に変更

# 16. 連結営業費用増減分析（2022年3月期通期）



2021年3月期  
営業利益  
実績

営業費用  
**+1,126億**  
+7.0%

営業利益  
**▲149億**  
▲16.2%

2022年3月期  
営業利益  
実績

**下払経費**

委託費	+951
集配委託	+264
作業委託	+67
その他	+618
傭車費	+92
その他	+65

**人件費**

社員給料	+33
法定福利費	+0
退職給付費用	▲2
賞与・その他	▲86

**車両費**

燃料油脂費	+52
車両修繕費	+3

**その他経費**

減価償却費	▲133
システム関連費用※	+71
施設使用料	+55

※「コンピュータ費」の呼称を「システム関連費用」に変更

# 17. 連結営業費用推移表 (対前期比較)

(百万円)	2021年3月期			2022年3月期											
	第4四半期 (1~3月)			第1四半期 (4~6月)			第2四半期 (7~9月)			第3四半期 (10~12月)			第4四半期 (1~3月)		
	実績	増減	伸率 (%)	実績	増減	伸率 (%)	実績	増減	伸率 (%)	実績	増減	伸率 (%)	実績	増減	伸率 (%)
営業収益	400,191	+ 27,768	+ 7.5	419,841	+ 27,825	+ 7.1	445,628	+ 31,576	+ 7.6	506,916	+ 17,308	+ 3.5	421,231	+ 21,040	+ 5.3
下払経費	156,871	+ 16,175	+ 11.5	167,522	+ 30,958	+ 22.7	176,708	+ 30,260	+ 20.7	200,443	+ 28,323	+ 16.5	178,287	+ 21,415	+ 13.7
委託費	70,364	+ 17,014	+ 31.9	81,663	+ 23,643	+ 40.8	87,464	+ 23,855	+ 37.5	102,467	+ 25,692	+ 33.5	92,280	+ 21,916	+ 31.1
集配委託	18,570	+ 11,628	+ 167.5	21,529	+ 11,599	+ 116.8	21,184	+ 7,092	+ 50.3	24,798	+ 4,966	+ 25.0	21,405	+ 2,835	+ 15.3
作業委託	6,947	+ 720	+ 11.6	8,082	+ 1,037	+ 14.7	8,768	+ 1,962	+ 28.8	11,702	+ 2,239	+ 23.7	8,486	+ 1,539	+ 22.2
その他	44,846	+ 4,667	+ 11.6	52,052	+ 11,008	+ 26.8	57,513	+ 14,802	+ 34.7	65,968	+ 18,487	+ 38.9	62,389	+ 17,543	+ 39.1
備車費	50,417	+ 2,300	+ 4.8	52,344	+ 4,074	+ 8.4	54,110	+ 4,117	+ 8.2	56,961	+ 1,241	+ 2.2	50,237	▲ 179	▲ 0.4
その他	36,090	▲ 3,139	▲ 8.0	33,514	+ 3,239	+ 10.7	35,132	+ 2,286	+ 7.0	41,014	+ 1,390	+ 3.5	35,769	▲ 320	▲ 0.9
人件費	209,224	+ 5,326	+ 2.6	213,820	▲ 4,811	▲ 2.2	221,276	▲ 2,222	▲ 1.0	227,292	+ 863	+ 0.4	209,976	+ 751	+ 0.4
社員給料	142,882	▲ 1,353	▲ 0.9	145,619	+ 1,417	+ 1.0	148,810	+ 636	+ 0.4	154,457	▲ 363	▲ 0.2	144,543	+ 1,660	+ 1.2
法定福利費	26,634	+ 105	+ 0.4	26,879	+ 128	+ 0.5	27,852	▲ 410	▲ 1.5	27,566	+ 62	+ 0.2	26,947	+ 313	+ 1.2
退職給付費用	5,098	+ 754	+ 17.4	3,964	▲ 1,069	▲ 21.2	4,259	▲ 739	▲ 14.8	5,757	+ 723	+ 14.4	5,971	+ 872	+ 17.1
賞与・その他	34,608	+ 5,820	+ 20.2	37,357	▲ 5,287	▲ 12.4	40,354	▲ 1,708	▲ 4.1	39,510	+ 440	+ 1.1	32,513	▲ 2,095	▲ 6.1
車両費	9,541	▲ 734	▲ 7.1	12,308	+ 1,310	+ 11.9	13,138	+ 1,615	+ 14.0	13,584	+ 1,673	+ 14.1	10,555	+ 1,013	+ 10.6
燃料油脂費	4,812	▲ 611	▲ 11.3	5,646	+ 1,191	+ 26.7	6,800	+ 1,415	+ 26.3	6,778	+ 1,598	+ 30.9	5,866	+ 1,054	+ 21.9
その他経費	95,620	+ 9,693	+ 11.3	87,391	+ 2,899	+ 3.4	92,824	+ 5,495	+ 6.3	96,302	+ 213	+ 0.2	90,763	▲ 4,857	▲ 5.1
減価償却費	13,332	▲ 2,066	▲ 13.4	8,386	▲ 2,353	▲ 21.9	8,468	▲ 3,214	▲ 27.5	8,984	▲ 4,120	▲ 31.4	9,684	▲ 3,648	▲ 27.4
システム関連費用 ※	12,660	+ 2,399	+ 23.4	13,033	+ 2,002	+ 18.1	13,266	+ 1,730	+ 15.0	14,495	+ 1,817	+ 14.3	14,248	+ 1,587	+ 12.5
その他	69,627	+ 9,360	+ 15.5	65,970	+ 3,250	+ 5.2	71,090	+ 6,979	+ 10.9	72,822	+ 2,516	+ 3.6	66,831	▲ 2,796	▲ 4.0
合計	471,259	+ 30,461	+ 6.9	481,043	+ 30,356	+ 6.7	503,948	+ 35,148	+ 7.5	537,623	+ 31,074	+ 6.1	489,582	+ 18,323	+ 3.9
内部仕入消去	▲ 73,442	▲ 10,443	-	▲ 73,936	▲ 5,311	-	▲ 77,275	▲ 5,566	-	▲ 78,189	+ 1,583	-	▲ 66,378	+ 7,063	-
営業費用	397,817	+ 20,018	+ 5.3	407,107	+ 25,044	+ 6.6	426,672	+ 29,582	+ 7.4	459,433	+ 32,657	+ 7.7	423,204	+ 25,387	+ 6.4
営業利益	2,374	+ 7,749	-	12,734	+ 2,780	+ 27.9	18,956	+ 1,993	+ 11.8	47,482	▲ 15,349	▲ 24.4	▲ 1,973	▲ 4,347	-

※「コンピュータ費」の呼称を「システム関連費用」に変更

# 18. 2023年3月期 連結業績予想（セグメント別内訳）

(百万円)	2022年3月期 実績	2023年3月期 予想	前期比較		前期比較（※1）	
			増減	伸率（%）	増減	伸率（%）
			営業収益	1,793,618	1,820,000	+ 26,381
リテール部門	893,396	908,000	+ 14,603	+ 1.6	+ 14,603	+ 1.6
法人部門	812,185	856,000	+ 43,814	+ 5.4	+ 43,814	+ 5.4
その他	88,035	56,000	▲ 32,035	▲ 36.4	▲ 985	▲ 1.7
営業利益	77,199	91,000	+ 13,800	+ 17.9	+ 14,229	+ 18.5
リテール部門	44,463	48,000	+ 3,536	+ 8.0	+ 3,536	+ 8.0
法人部門	17,178	29,000	+ 11,821	+ 68.8	+ 11,821	+ 68.8
その他（※2）	16,559	15,000	▲ 1,559	▲ 9.4	▲ 4,571	▲ 23.4
小計	78,200	92,000	+ 13,799	+ 17.6	+ 10,786	+ 13.3
連結仕訳	▲ 1,001	▲ 1,000	+ 1	-	+ 3,442	-
経常利益	84,330	91,000	+ 6,669	+ 7.9	+ 7,270	+ 8.7
利益率（%）	4.7	5.0	+ 0.3	-	+ 0.2	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	55,956	57,000	+ 1,043	+ 1.9	▲ 236	▲ 0.4
利益率（%）	3.1	3.1	0.0	-	▲ 0.1	-

数量 (千個)	宅配便(宅急便・宅急便コンパクト・EAZY)	1,890,682	2,001,000	+ 110,317	+ 5.8
	EAZY	464,860	499,000	+ 34,139	+ 7.3
	ネコポス	384,941	415,000	+ 30,058	+ 7.8
	クロネコDM便	824,383	739,000	▲ 85,383	▲ 10.4
単価 (円)	宅配便(宅急便・宅急便コンパクト・EAZY)	700	700	0	0.0
	ネコポス	190	190	0	0.0
	クロネコDM便	67	68	+ 1	+ 1.5

※1 連結適用範囲変更（ヤマトホームコンビニエンス株式会社）に伴い、影響控除後の数値を記載

※2 組織再編に合わせ、これまで「その他」に包含していたヤマトホールディングスの業績を、2022年3月期より「連結仕訳」に包含

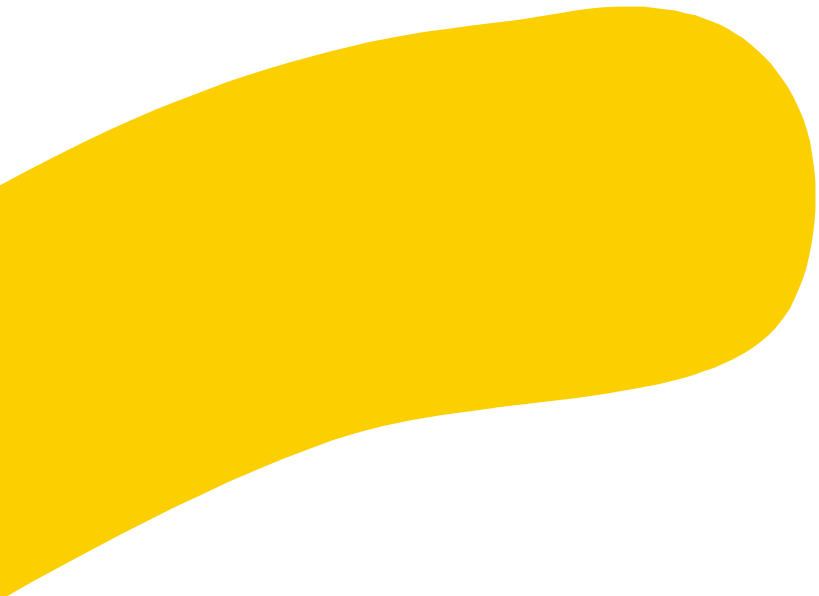
# 19. 2023年3月期 連結業績予想（営業費用内訳ほか）

(百万円)	2022年3月期 実績	2023年3月期 予想	前期比較		前期比較（※1）	
			増減	伸率（%）	増減	伸率（%）
			営業収益	1,793,618	1,820,000	+ 26,381
下払経費	722,961	719,000	▲ 3,961	▲ 0.5	+ 6,844	+ 1.0
委託費	363,876	369,000	+ 5,123	+1.4	+ 10,772	+ 3.0
集配委託	88,916	99,000	+ 10,084	+11.3	+ 10,084	+11.3
作業委託	37,038	32,000	▲ 5,038	▲ 13.6	▲ 5,038	▲ 13.6
その他	237,922	238,000	+ 78	+0.0	+ 5,727	+ 2.5
備車費	213,653	205,000	▲ 8,653	▲ 4.1	▲ 4,719	▲ 2.3
その他	145,431	145,000	▲ 431	▲ 0.3	+ 791	+ 0.5
人件費	872,366	871,000	▲ 1,366	▲ 0.2	+ 15,764	+ 1.8
社員給料	593,431	588,000	▲ 5,431	▲ 0.9	+ 6,376	+ 1.1
法定福利費	109,246	108,000	▲ 1,246	▲ 1.1	+ 1,028	+ 1.0
退職給付費用	19,953	22,000	+ 2,046	+10.3	+ 2,318	+11.8
賞与・その他	149,735	153,000	+ 3,264	+ 2.2	+ 6,040	+ 4.1
車両費	49,587	51,000	+ 1,412	+ 2.8	+ 2,135	+ 4.4
燃料油脂費	25,091	26,000	+ 908	+ 3.6	+ 1,343	+ 5.4
その他経費	367,282	386,000	+ 18,717	+ 5.1	+ 26,538	+ 7.4
減価償却費	35,524	45,000	+ 9,475	+ 26.7	+ 9,792	+ 27.8
システム関連費用（※2）	55,044	72,000	+ 16,955	+ 30.8	+ 17,559	+ 32.3
その他	276,714	269,000	▲ 7,714	▲ 2.8	▲ 813	▲ 0.3
合計	2,012,197	2,027,000	+ 14,802	+ 0.7	+ 51,283	+ 2.6
内部仕入消去	▲ 295,779	▲ 298,000	▲ 2,220	-	▲ 8,081	-
営業費用	1,716,418	1,729,000	+ 12,581	+ 0.7	+ 43,201	+ 2.6
営業利益	77,199	91,000	+ 13,800	+ 17.9	+ 14,229	+ 18.5
従業員数合計（人）（※3）	216,873	216,800	▲ 73	▲ 0.0	-	-
フルタイム	94,473	94,700	+ 227	+ 0.2	-	-
パートタイム	122,400	122,100	▲ 300	▲ 0.2	-	-
設備投資総額（百万円）	73,271	100,000	+ 26,728	+ 36.5	+ 27,979	+ 38.8

※1 連結適用範囲変更（ヤマトホームコンビニエンス株式会社）に伴い、影響控除後の数値を記載

※2 「コンピュータ費」の呼称を「システム関連費用」に変更

※3 従業員数は、ヤマトホームコンビニエンス株式会社の人員数を含んでいない数値を記載



## 免責事項

この内容は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。提供情報の内容については万全を期しておりますが、完全性、正確性を保証するものではありません。いかなる情報も、不的確な記載や誤植等を含む可能性があります。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。当社としては一切の責任を負いかねますのでご承知ください。